

# パソコン教室新聞

最近は一家に一台ではなく、一人に一台という家庭も多くなっています。車ではなく、パソコンのお話です。が、一台を家族みんなで使う場合はちょっと工夫を。

## アカウントを分ける

1 台のパソコンを、家族のみんなで共有してしまう場合、それぞれがそれぞれの作業をします。文書を作ったり、ゲームをしたり、写真を保存したり、メールをしたり…様々です。メールではプライバシーもあるでしょうし、ましてや写真など見られたくないものもあるかもしれません。共有して使っていると、管理が煩雑になり、画面もごちゃごちゃになりがちです。

そこで、便利な機能が「アカウント管理」です。個人それが違う「アカウント」を持ち、それでパソコンを使うようにします。あたかも一台のパソコンが自分専用のパソコンのように使うことができます。(プライバシーも守れます)

共有している方は、是非試してみる価値アリの機能です。

## アカウントとは…

**A カウントとは、**そのサービスを使うための「鍵」のようなものです。インターネットの様々なサービスでも、会員登録を行いIDとパスワードを発行してもらい、それでログインして使用します。それと同じです。(銀行のキャッシュカードもこれに似ています。)

Windows10では、「マイクロソフトアカウント」か「ローカルアカウント」を使用するかを選択します。違いは次の通り。

### ・マイクロソフトアカウント

マイクロソフトのオンラインサービスを同時に使用する場合。サービスには、メールやストレージ(保存場所)などがあります。

### ・ローカルアカウント

オンラインサービスを使用しない場合。

さらに、ユーザー登録にはもう2種類あり、「家族」と「その他のユーザー」があります。子供さんなどを一緒に登録する場合は「家族」を使用します。その場合は、マイクロソフトアカウントを使用する必要があります。他の登録ではどちらでも選択できます。

## 家族ならではの機能

□ 一カルアカウントでも、個人それぞれのアカウントの登録はできますが、「家族」であります。

カウント登録することで、子供の管理が可能になります。子供アカウントでは、パソコンを上で様々な制限が設定できます。

(設定はマイクロソフトのサイトから行います。)

制限には次のようなものがあります。

### ①ネット検索の制限

成人向けページの表示制限や、不適切と判断された検索結果が表示されないようになります。

### ②ゲームの制限

ストアからダウンロードできるゲームを、年齢で制限できます。

(ストアにあるゲームアプリには、それぞれ年齢制限が設けてあります。)

### ③パソコンの使用時間の制限

使用できる時間帯や使用時間を、曜日単位に制限できます。指定時間を超えれば、パソコンは使えなくなります。

### ④有料アプリの購入制限

金額を指定しておくことで、無駄な購入を防げます。(設定をおこなっておくと購入することができません)

アカウントを分けて使用することで、お互いを気にせず、安全に使用することができます。是非チャレンジしてみて下さい。



教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。  
新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>

